

困ったときの知恵袋

No.164

【相談】



M12×1.75のおねじに、めっき厚10μmのめっきを施すのですが、どのくらいの等級のダイスを使用すれば良いのでしょうか？

【回答】

基本的には、めっきを施すと、めっき厚の4倍分おねじの有効径が大きくなります。
そのため、 $10\mu\text{m} \times 4 = 40\mu\text{m}$ おねじが大きくなりますので、標準等級より40μmのアンダサイズのダイスの使用が推奨されます。

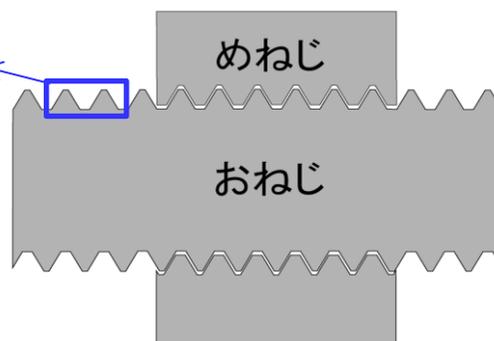
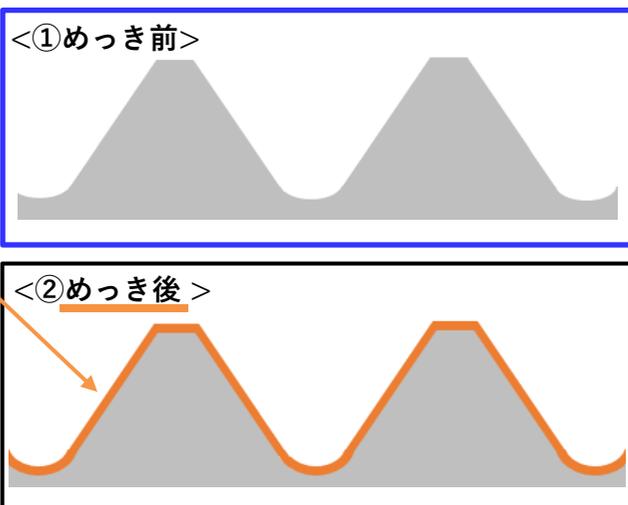


【説明】

①ダイスで加工したおねじ

おねじにめっきを施す

②40μm大きくなると、有効径はどうなるの？



	-200	-150	-100	-50	0	単位: μm
※参考: めっき厚10μm時の【DPO】特殊品推奨等級						
		①めっき前	②めっき後			
		II	II + 40μm		[D]	M12X1.75 有効径
	S5	S4	S4 + 40μm		[DPO]	
					標準等級	標準等級
	JIS6 g おねじ					

上のグラフは【D II M12X1.75】で加工したおねじをめっきで40μm大きくした場合と、【DPO S4 M12X1.75】で加工したおねじをめっきで40μm大きくした場合の、有効径を表した等級比較表になります。
その他寸法の等級資料が掲載されている【DPO】リーフレットもありますので、参考にして下さい。

【DPO】リーフレット



【アドバイス】



おねじ寸法によって、ダイスの等級と製品ラインナップが変わるので、ダイスの選定に困ったときは、弊社サポートセンターへお問い合わせ下さい。
今回はおねじ案件でしたが、めねじのめっき厚についての「困ったときの知恵袋」もありますので参考して下さい。

・【困ったときの知恵袋: <めねじ>めっき厚と選択タップ等級】



・【困ったときの知恵袋: <めねじ>めっき厚とオーバサイズ量】

